

防火帽仕様書

【FP-119 B】

1. 概要

この防火帽は銀色とし衝撃吸収ライナー、ヘッドバンド等の着装体可動式の顔面保護板、帽体下部にしころ取付用プレートを取り付ける。

2. 材料

防火帽各部の材料及び規格は次の表の通りとする。

	品 名	規 格	用 途
帽 体	本 体	ポリエステル樹脂（FRP）	帽 体
	掛 け 金 具	真鍮ニッケルメッキ	後部引掛金具
顔面保護材	ポリカーボネイト板	ポリカーボネイト	顔面保護版
	ポリカーボネイト縁枠	塩化ビニール	保護版縁用
	支 持 材	硬質ポリエチレン	保護支持材
着 装 体	衝撃吸収ライナー	発泡スチロール	衝撃吸収用
	ハンモック	ポリエチレン	
	環 紐	ナイロン杉綾織テープ	
	ヘッドバンド	ポリエチレンに塩化ビニール縫い付け	サイズ調整
	ヘッドバンド連結部品	ポリエチレン	
	しころ取付板	ポリエチレン	しころ取付け用
顎 紐	顎 紐	黒色ナイロン 巾18m/m	
	締 金 具	ABS製 ワンタッチ式	顎紐調整用

3. 構造一般

- （１） 防火帽を着装した状態で上方前面、側面、後部から強い衝撃に対し着装者の頭部を保護できる構造であること。
- （２） 顔面保護板を下げた状態で視野を妨げず前方から注水に対して顔面を保護できる構造であること。

4. 構造

（１）帽体

- 1 表面は滑らかで堅牢であり傷、割れ、ひび、しみ、汚れなどの次点がないこと。
- 2 帽体の色相は銀色とする。
- 3 帽体後部中央に座金を付した掛金具を取り付ける。
- 4 着帽左に「筑西市消防団」と文字入れを行うこと。
- 5 前部中央に団革座付金物章を貼り付けること。

（２）顔面保護板

- 1 顔面保護板はポリカーボネイト板のふちに塩化ビニールをほどこし保護できるものとする。また、下げた状態で視野を妨げず且つ前面からの注水に対し顔面を保護するものであること。
- 2 保護面は帽体から円滑に引き出せ、引き出した状態でぐらつきを防止する措置を施すこと。

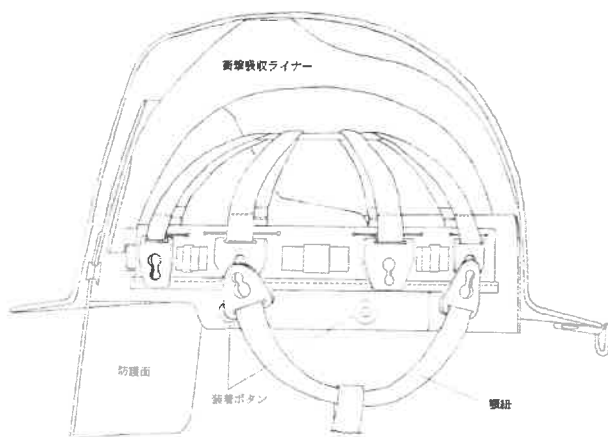
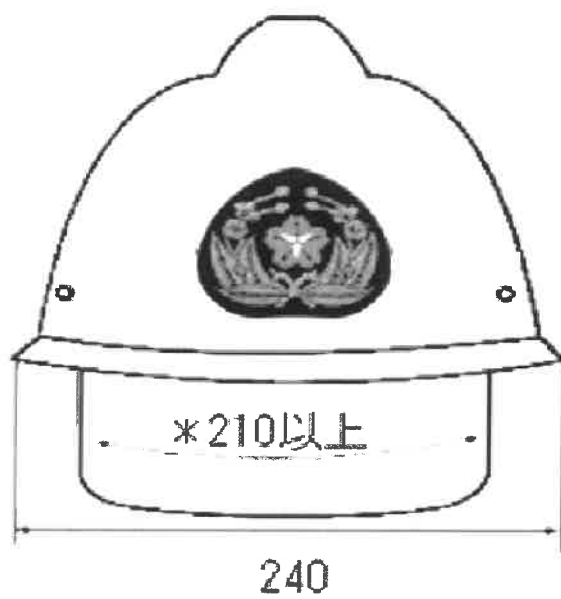
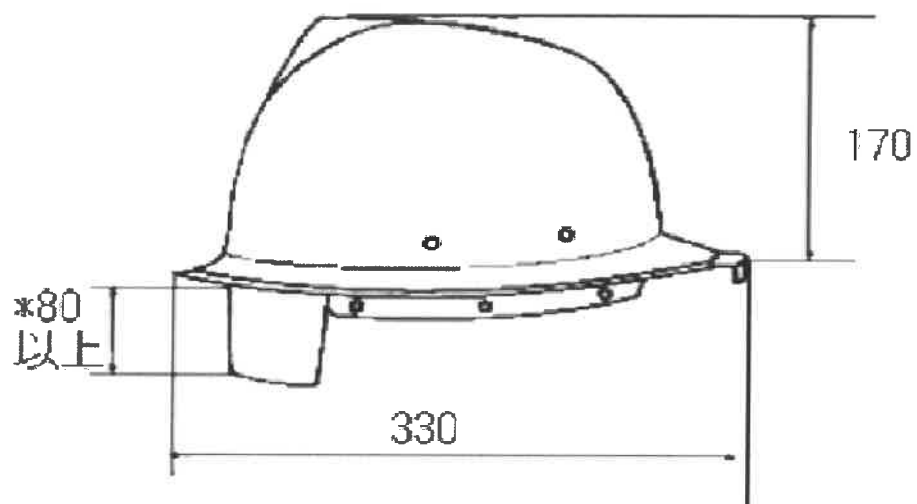
(3) 着装体

- 1 帽体内面に取り付け外部からの衝撃エネルギーを有効且つ安全に吸収する。
- 2 ハンモックは上方からの衝撃エネルギーを有効、安全に吸収すること。
- 3 ヘッドバンドは帽体と内装との連結部位の高さに帯状に装着し頭の大きさに応じて側頭部で自由に調節できる構造であること。
- 4 衝撃パットは帽体とハンモックの間に装着し、外部からの衝撃エネルギーを吸収すること。
- 5 しころ取付けプレートは帽体に固定し押しホック（A）を6個取り付けるものとする。

(4) 顎紐

- 1 顎紐はワンタッチ式とし調整が出来ること。
- 2 顎紐は帽体に装着体と一緒に固定し、使用中帽体がぐらつかないよう確実に締められるものであること。

防火帽概要図



しころ SP 仕様書

1. 使用材料

1) 外衣生地（上衣／ズボン共）

素材はメタ型アラミド及びパラ型アラミドとし、規格は3.（1）外衣生地 の全ての項目を満たすものとする。尚、風合い、品位は以下の生地と同等もしくは同等以上とする。

品番	X 2 7 R 2 0
混率	メタ型アラミド 90% パラ型アラミド 10%
色相	ネイビー指定色
組織	1／1 平織りリップストップ
密度	タテ 50本以上（2.54cm間） ヨコ 41本以上（2.54cm間）
番手	タテ、ヨコ共 20番手双糸（E. C. C換算）
重量	220g／㎡以上、245g／㎡以下
加工	撥水加工、撥油加工、帯電防止加工

しころ

- ア. しころは1枚裁ちとし、傷、汚れ等の欠点のないものとする。
- イ. 外衣生地と塩ビ生地を、重ね縫い合わせたものを使用し、高さは約20cmとする。
- ウ. 裏面上部へりを、綿テープにより補強する。
- エ. 顔面を覆う折り返しを外衣生地で縫い付ける。
- オ. 片布を裏面に縫い付ける。

